

令和6年度 教育目標

秋田県立大館鳳鳴高等学校 全日制

I 基本方針

- 1 目指す生徒像(グラデュエーション・ポリシー)
「次代を切り拓く高い志と強い精神力、積極的な行動力をもった鳳鳴生」
- 2 1の生徒像を実現するために、次の資質や能力を育成する
【 鳳鳴プライド(HOMEI PRIDE) 】
 - (1) 困難に打ち克つ体力と精神力
 - (2) 自らの生活や行動を律する自己管理能力
 - (3) 本質的理解に基づく知識や技能
 - (4) 物事を公正かつ多面的に捉える批評的思考力
 - (5) 積極的に課題に向き合い解決を目指す探究力
 - (6) 目的に応じて論理的に伝える表現力
 - (7) 他者と協働し新しい価値をつくる創造力

II 重点目標

- 1 高い志と強い精神力をもって粘り強く取り組む自立した学習者を育てる。
- 2 キャリア教育や探究活動に結びつくような深い学びの実践、充実に努める。
- 3 視野の拡大のために、地域の諸機関や企業との連携、国際交流等を推進する。

III 重点課題

- 1 進路志望を実現するための学びの実現
 - (1) 生徒が主体的に考え、学ぶ態度を育成するとともに、大学等と連携しながら、物事を探究する力を養う。
 - (2) 学習内容の基礎・基本の理解とともにアウトプットを重視し、学力をつける授業を創造する。
 - (3) 進路志望の実現を図るため、学力の実態を把握し、個に応じた指導・実践を計画的・継続的に行う。
- 2 生徒会活動や部活動の振興
 - (1) 豊かな人間性や個性を育むために、活動の充実に努める。
 - (2) 効果的で効率的な活動計画のもとで、学習との同時進行を推進する。
 - (3) 主体的に考えて協働的に活動できる力を養えるように指導を行う。
- 3 自覚ある行動と生活習慣の定着
 - (1) 整容と礼儀を重んじ、社会と学校のルールを遵守し、マナーを尊重する態度を育てる。
 - (2) 時間と生活にけじめをつけ、自己管理が徹底できるよう指導する。
 - (3) 行事等の諸活動に積極的に参加させ、鳳鳴生としての自覚と責任をもたせる。
- 4 家庭・学校・地域との連携強化
 - (1) 保護者との情報交換や共通理解をすすめる、生徒の成長のために協力し合う。
 - (2) PTAや地域・同窓会の教育力を積極的に活用し、生徒の進路意識の高揚、人間的成長を図る。
 - (3) 家庭、地域、近隣小中高、同窓生等との協力と連携を深め、開かれた学校づくりを目指す。